

**MINICON (MC-Z04W/Z05W)**

SPORTS LINE

この度は弊社製品<MINICON>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。MINICONはセンサーの信号を最適に制御することにより、エンジンレスポンス、パワーを向上させることを目的として開発したミニサブコンピューター(ミニコン/MINICON)です。  
本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

**⚠ 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。**

- 運転者は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。
- 本体は運転の妨げにならない場所に固定して下さい。
- 本製品は圧力センサー信号制御を目的に製作されています。配線の接続及び、使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす 場合が考えられますので十分慎重に取り扱い下さい。なお何かの原因で車両の不調・事故が発生しても当社では一切の責任を負えませんのでご了承下さい。

**⚠ 注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。**

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温部もしくは水のかかる場所に絶対に設置しないで下さい。また製品を落下させたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。
- 電子制御に関わる部分です。接続位置、接触不良が無いように慎重に作業をおこなって下さい。
- 配線を這わす時には可動部分は避けて取り付けして下さい。巻き込まれたり引っ張られたりしてハーネスが断線しないように注意して下さい。

**【付属品】**

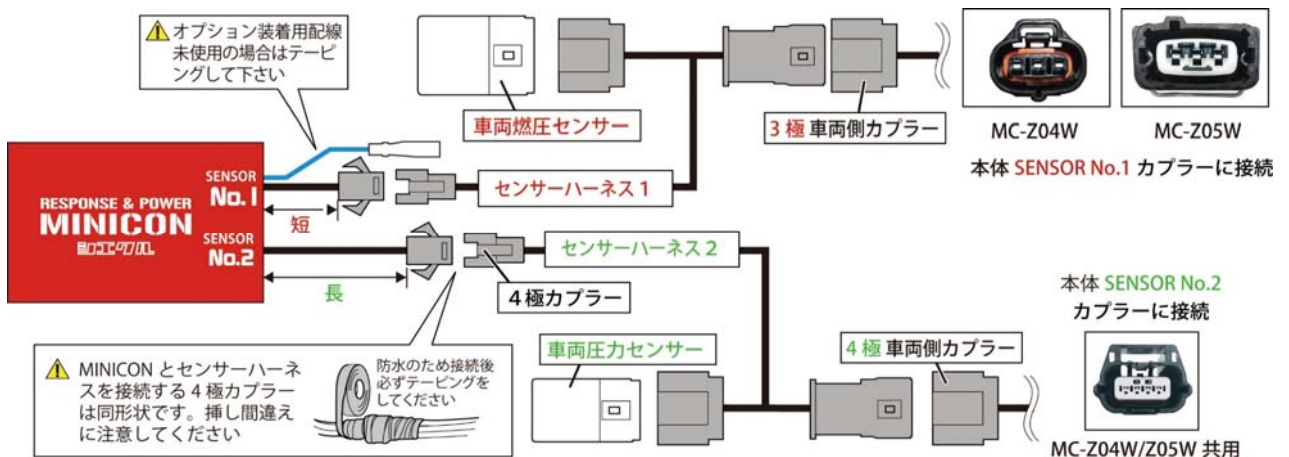
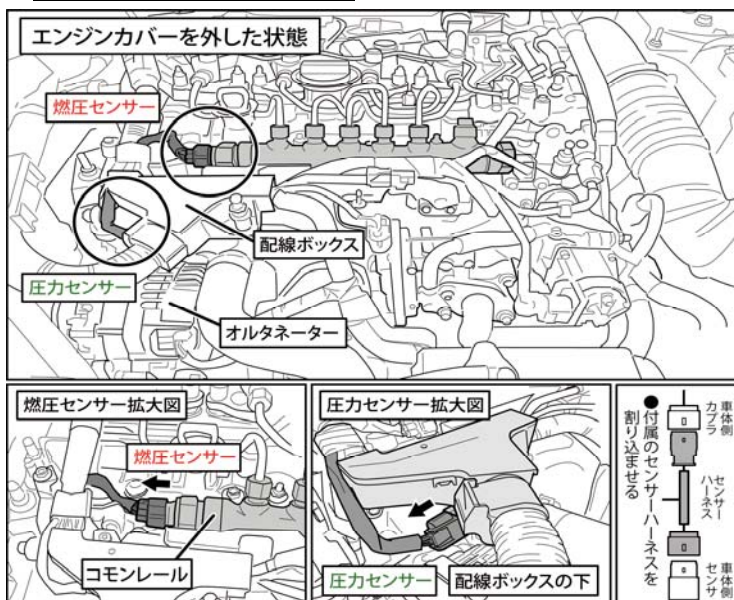
◎MINICON本体×1 ◎防水ゴムカバー×1 ◎センサーハーネス×2 ◎タイラップ×8 ◎両面テープ(大)×2

**【MINICONの機能と特徴】**

- MINICONの独自回路により、ECUへのアクセス状態を変化させ、エンジンフィーリング、エンジンパワーの向上が可能です。
- 本体横のスイッチを切り替えることにより、3つのモードを楽しめます。

**【MINICONの取り付け作業の注意】**

- **取り付け作業はエンジンキーを抜いてから約3分間以上経過してからおこなって下さい。**  
→完全に車両電源がシャットダウンしないうちに作業をおこなった場合、エンジンチェックが点灯してしまいます。
- 取り付け作業はバッテリーをはずさずにおこなって下さい。  
→ECUの学習がリセットされ、エンジン不調他の症状が発生する可能性があります。
- 本体の取り付けは高温、水のかかりやすい場所を避け、取り付け向きに注意して固定して下さい。

**接続図****センサー位置(MC-Z04W) ●CX-5、アテンザ ディーゼル等**

1. 車両の燃圧センサー(3極)を抜き、付属のセンサーハーネスを割り込ませて下さい。センサーハーネス1は本体より出ているSENSOR No.1(短)に接続して下さい。  
※SENSOR No.1とNo.2の接続を間違えないように慎重に作業して下さい。

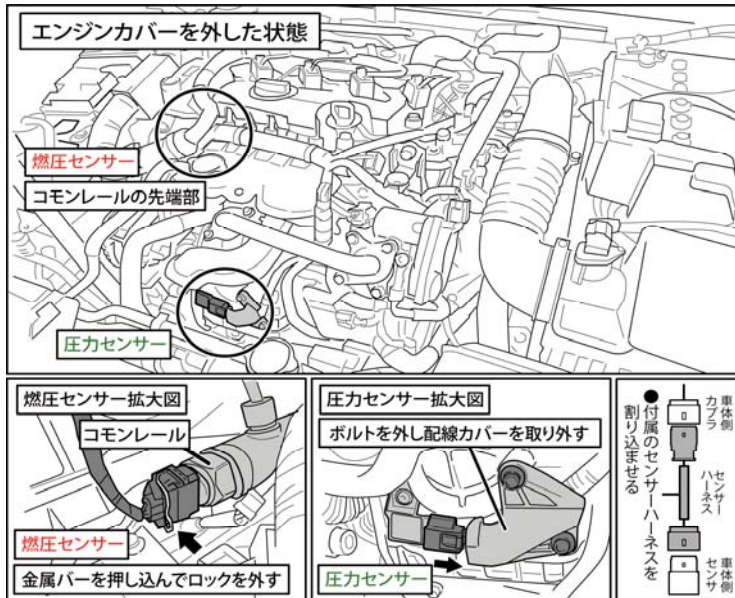
2. 車両の圧力センサー(4極)を抜き、付属のセンサーハーネスを割り込ませて下さい。センサーハーネス2は本体より出ているSENSOR No.2(長)に接続して下さい。  
※SENSOR No.1とNo.2の接続を間違えないように慎重に作業して下さい。

3. [接続図]を参考にしてテーピングをしてください。  
※MINICON側の4極カブラー部分(2箇所)のテーピングは防水の為に必ずおこなって下さい。

4. 下記[本体の装着、固定]を参考にして本体を固定して下さい。

**センサー位置(MC-Z05W)**

●CX-3、デミオ MAZDA2 ディーゼル等



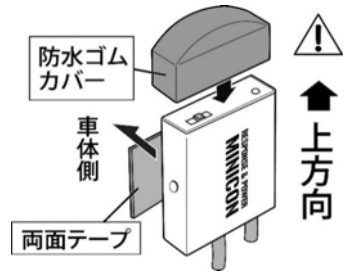
- 1.車両の**燃圧センサー**(3極)を抜き、付属のセンサーハーネスを割り込ませて下さい。**センサーハーネス1**は本体より出ている**SENSOR No.1(短)**に接続して下さい。  
※SENSOR No.1とNo.2の接続を間違えないように慎重に作業して下さい。
- 2.車両の**圧力センサー**(4極)を抜き、付属のセンサーハーネスを割り込ませて下さい。**センサーハーネス2**は本体より出ている**SENSOR No2(長)**に接続して下さい。  
※SENSOR No.1とNo.2の接続を間違えないように慎重に作業して下さい。
- 3.[接続図]を参考にしてテーピングをしてください。  
※MINICON側の4極カプラー部分(2箇所)のテーピングは防水の為に必ずおこなって下さい。
- 4.下記[本体の装着、固定]を参考にして本体を固定して下さい。

**本体の装着、固定**

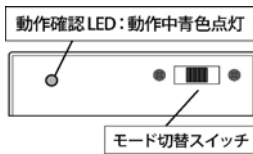


**注意**

- センサーハーネスの4極カプラーにMINICONの4極カプラーを確実に挿入させ、ビニールテープにてテーピングして下さい。※4極カプラーは非防水の為
- MINICON本体、アダプター本体を両面テープにより確実に固定して下さい。  
※本体をエンジンルームに固定する場合は、熱、水の影響を受けない場所を選んで固定させて下さい。  
※エキゾースト付近や、直接エンジン上に固定するのは絶対に避けて下さい。  
※配線はファンベルト等に干渉しないようにし、点火系、インジェクター系、アンブ系、HID等のノイズが発生しやすい配線の近くは絶対に避けて下さい。誤作動する危険があります。  
※本体をエンジンルームに固定する場合は、本体に付属のゴムカバーを被せて下さい。  
必ずゴムカバー側を上方向に向け、固定して下さい。
- MINICON本体を車内に設置する場合は別売の延長ハーネスが必要になります。

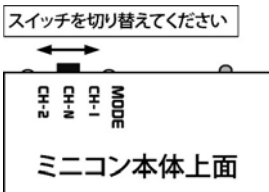


**【作動確認方法】**



- 確認作業は安全な場所でおこなって下さい。  
本体が正常に働いているかMINICON本体横のLEDの状態とエンジンの吹け上がりにて確認して下さい。
- イグニッションキーをONにするとLEDは青色に点灯します。
  - エンジンが正常に吹け上がればOKです。

**【設定方法】**

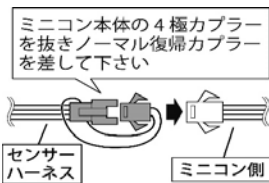


MINICONは本体横の切り替えスイッチにより下記の3モードの設定が出来ます。  
走行条件等を考慮し、最適のモードに設定して下さい。

CH-1	パワーとフィーリングの走行バランスを考慮したモードです。(推奨)
CH-N	ノーマルセッティングです。
CH-2	エンジンレスポンス、パワーの向上を重点においたセッティングです。

※注意 弊社レスポンスブレードと組み合わせて使用する場合は、必ずCH-1にて使用して下さい。

**【ノーマル復帰方法】**



- 万が一、エンジン不調等の症状やエンジンチェックランプが点灯する場合は、下記の要領にてノーマル状態へ戻して走行して下さい。
- ◇MINICON本体の4極カプラーからセンサーハーネス1、2の4極カプラーを抜き、センサーハーネス側のノーマル復帰カプラーを差しなおして下さい。※センサーハーネス2本ともノーマル復帰して下さい。
- ノーマル復帰しても不調の状態が直らない時は？**
- センサーハーネスを車体側のセンサーより抜き、取り外して完全にノーマル状態に戻して下さい。
- 完全にノーマル状態にしても直らない場合、MINICONの制御とは関係の無い部分の原因が考えられます。

**【トラブルチェック】**

**警告** 走行中などでエンジンチェックランプが点灯しエマージェンシーモードに入り、エンジンが吹けあがらない状態になった場合は、車両を安全な場所へ移動し一旦停車させ、エンジンを停止し1~2分後にMINICONをノーマル状態にして再始動させて下さい。

**【アイドリング不調】**

- ハーネスの挿入方向、接触等を再確認して下さい。
- 取り付け作業時にバッテリーをはずしてしまうとアイドリング学習が必要です。カーディーラー等にて確認して下さい。

**【エンジンチェックランプ点灯、吹けあがらない】**

- ハーネスの挿入方向、接触を再確認して下さい。

**【点灯したチェックランプを消す方法】**

- 正常な状態で、<エンジン始動>⇄<1分間エンジン停止>を3~5回繰り返して下さい。ECUが正常と判断し、エンジンチェックが消えます。
- 何度やってもエンジンチェックが消灯しない時は、カーディーラー等の専用機器のある工場にてエンジンチェックランプを消してもらって下さい。

**【メーターの数値がずれる】**

- OBD等より信号を取り出しているメーターは、MINICONの制御の関係で数値のずれが生じますが正常です。
- 本製品は燃圧信号を制御している為、車両の燃費計に多少の誤差が生じることがありますが正常です。



**重要**

センサーハーネスはエンジンルーム内で使用する為、長期間使用された場合ハーネスが劣化し接触不良を起こす可能性があります。使用中にエンジン不調が発生した場合新品と交換する事を推奨いたします。